

02

情報流通行政局

ICT利活用で
豊かな社会を

情報流通行政局
情報通信利用促進課企画係長

東出 朋子

平成20年入省

■ PROFILE

Higashide Tomoko

平成20年 4月	総務省採用	情報通信政策局衛星放送課国際放送推進室
平成20年 7月	情報流通行政局衛星放送課国際放送推進室	
平成21年 9月	情報流通行政局衛星・地域放送課国際放送推進室	
平成22年 7月	情報流通行政局放送政策課	
平成23年 7月	大臣公房会計課	
平成26年 4月	現職	



▶) 社会のだれもがもっと豊かに

私は現在、ICTを利活用した情報バリアフリー環境の整備、特に障害のある方等が使いやすい情報通信機器やサービスの開発・提供への助成や、主に公的機関に対しウェブアクセシビリティの向上の推進を行っています。

みなさんは、視覚障害のある方も私たちと同様に携帯電話やパソコンを活用していることをご存じでしょうか。以前は、情報を得たい、ちょっとしたことを知りたいと思っても、隣で読んでもらうなど周囲の協力が必要でしたが、インターネットが普及した現在では、ウェブがアクセシブルでさえあれば、画面読み上げ機能などを活用することで、誰の手を借りなくてもリアルタイムで欲しい情報を得たり、また知りたいことを調べたりすることができます。

上記以外にも、ICTの利活用により利便性が向上する場面はまだまだあります。障害のある方を含めた誰もが豊かに生活できる社会の実現の一助になればという思いで日々の業務に取り組んでいます。

▶) 俯瞰し、想像する力

入省以来、国際放送関係部署、省の会計関係規定や外部監査に関する部署、現在のICT利活用を推進する部署と、様々な部署で働く経験をさせていただきました。

外部監査に関する部署では、省の取りまとめとして会計検査院と折衝する中で、各局各課の最新動向やその分野の抱える課題等、テレコム部局全体の動きを把握する機会、そしてそれら業務が国民の目にはどう映るのか、第三者的な視点で見つめる機会に恵まれました。

また現在の部署では、事業者や当事者の方の声を聴きつつ、それぞれの立場を最大限想像し、どうあるのが一番良いのかを考え施策を検討する機会に恵まれました。時には深く迷うこともありますが、それは誰のためなのかを常に想像し、豊かな経験と信念を持つ上司にアドバイスをいただきながら業務を進める日々です。

総務省にはこの他にも実に様々な業務があり、豊かな経験を積むことができると思います。ぜひ一度、足を運んでみてください。



Private Time

散歩や旅行が好きで、休日は外出してリフレッシュすることが多いです。季節の良い時期には大学時代の友人達と歴史的な空間を求めて全国各地を巡ったり、皆で長期休みを合わせて海外に行ったりしています。また最近では、自治体に出向している同期や、大使館勤務の先輩を訪ねるなど、新しいメンバーとの旅行も楽しんでいます。



● 月曜日

週明け早々、研究開発施策の制度変更に関する検討依頼が接到。頭を悩ませます。

● 火曜日

本年度の補助先へ訪問。研究開発の進捗状況や経理処理状況等について、実地調査を行います。

● 水曜日

月曜日の依頼に対する担当者案を作成。課内で検討し、ブラッシュアップして回答。

● 木曜日

ウェブアクセシビリティに関する研究会に出席。学識経験者、自治体職員、関連企業の方々の熱い議論に一生懸命ついていき、今後の施策の検討に活かします。

● 金曜日

新規に研究開発の実施を検討している事業者からの相談対応。